

# 模型の設計・組立

## 材料

- ・ 模型展開図
- ・ スチールボール×35コ
- ・ 磁石×1
- ・ A4サイズの厚紙×2枚
- ・ ステンレスボール×13コ

## 道具

- ・ ハサミ
- ・ セロテープ
- ・ カッター
- ・ のり

## 組立

- ・ 展開図の通りに模型を組み立てる
- ・ 直線から枝分かれる側のポケットの裏に磁石を張り付ける
- ・ 試料模型を作成する。各比率は以下



	スチールボール	ステンレスボール
試料A	8	8
試料B	12	4
試料C	15	1

## 設計

- ・ スチールボールは軽い方の同位体(X-y)、ステンレスボールは重い方の同位体(X-z)を模擬する。今回は『Eggsスチールボール(50入り)5mm』『Eggsステンレスボール(10入り)5mm』を用いた
- ・ 磁石は大きく、強力なものが好ましい。今回はフェライト磁石である『DeHAUSマグネピースM-5』を用いた
- ・ 各試料の設定年代は 試料A (0年前)、試料B(1, 100年前)、試料C(2, 700年前)である
- ・ 補足資料P3の各設問は (1)3年、(2)10年、(3) $10^{-10}$ である